

平成18年度 九州地方発明表彰 【中小企業庁長官奨励賞】 受賞
NETIS登録番号 QS-030051-V

車両用防護柵基礎一体型プレキャストL型擁壁 Gr・L型擁壁

財団法人 土木研究センター 建設技術審査証明取得 建技書証 第0438号

ものづくり日本大賞



「Gr・L型擁壁」は、『第2回ものづくり日本大賞』において【九州経済産業局長賞】を受賞し、平成19年8月29日、福岡市内で表彰されました。
(九州経済産業局長賞受賞者は九州館内で7件でした。)

案件名：(実車衝突実験で安全性を確認した車両用防護柵基礎一体型擁壁)「Gr・L型擁壁」
受賞者：金丸 和光 所属企業等：和光コンクリート工業株式会社

特 徴

1. 種別B種ガードレールに作用する衝撃エネルギーでの実車衝突試験に基づき「建設技術審査証明」を取得している上に、新技術情報提供システム(NETIS)における国土交通省の事前評価を受けているため、衝突エネルギー対応の根拠、カーブ施工の根拠、縦断勾配施工の根拠等、各種根拠探しの手間が解消されます。
2. Gr・L型擁壁は実車衝突試験で防護柵の種別B種のエネルギーが作用しても防護柵としての機能(車両の誘導性能、車両逸脱防止性能)を発揮することが確認されているので、万一車両が防護柵を突破する事故が発生した場合でも、「防護柵に衝突した車両の衝突エネルギーがB種規格を大幅に超えていた。」(衝突速度オーバーや車両重量オーバーまたは衝突角度が規格値以上であったことなどが原因であった)と判断できます。
3. 用地の狭い箇所では用地買収費用が抑えられ、急峻な地形では小さなサイズで施工できる為、コストダウンが図れます。
4. 通常のプレキャストL型擁壁と防護柵基礎の組み合わせに比べて、コストダウン及び工期削減が見込めます。



「安全・安心・コスト」はこれからの公共工事のキーワードです！

技術開発・製造元



和光コンクリート工業はコンクリート二次製品業界の中で、「防護柵に関する衝突試験のノウハウ保有日本一」です。そのノウハウをGr・L型擁壁に注ぎ込みました。

TEL : 0982-69-2216 <http://www.wakocon.co.jp>